

Q 桃のトップセールスの成果は

A 風評被害は払しょくしよつつある



渡辺勝弘議員

問 町長は東京、北海道で桃のトップセールスを行ったが、その成果は。

のトップセールスを積極的に実施していく。

町長 国見の桃の評価の高さ、そして、風評被害が払しょくしよつつあることを実感した。今後とも、首都圏をはじめとする関係者等と直に意見交換をするなど、町として

問 あんぽ柿や新米についてもトップセールスを行うのか。

町長 市場関係者からはあんぽ柿が市場に出荷されること

によって福島県国見町の果物全体に対する風

評被害が払しょくするといわれた。11月には新米、1月にはあんぽ柿のトップセールスを行う。

問 トップセールスを今後も実施するのであれば、どこ

の農家から購入してもおいしいといわれ、高

値販売ができる国見ブランドを確立すべきだ。その方策を考えているか。

問 人と人との交流から生まれた強固な信頼関係から物の交流が始まると思う。まずは人の交流が必要ではないか。

国見のブランドとして販売していく仕組みも「活力あるまちづくり検討委員会」で議論をしている。委員会の意見を十分に踏まえながら対処していく。

産業振興課長 国見のブランドとして

これまで大分県国東市(旧国見町)との農産物の相互販売交流を実施している。本年は、山形県朝日町・東京都羽村市・北海道ニセコ町・岐阜県池田町、そして宮城県白石市を訪



商店街は大賑わい(女性100人応援団)



国見産桃の販売で交流(岐阜県池田町)

問し、人と物の相互交流を前提にした協議を開始した。

皆さんの反応として、桃については、98人がすごくおいしかった、91人が国見から桃をまた購入したいとの意向であった。61人からは商店街でまた買いたいという声があった。十分検証をして今後につなげていく。

問 首都圏から招いた女性100人国見町応援団に対するトップセールスの手

応えは。

国見の良さを大いにPRした。

町長 国見の良さを大いにPRした。

大いにPRした。

Q 臨時・嘱託職員の待遇改善を

A 一定の水準を確保している

問

自立の町づくりにともなう職員の削減は。

108人である。

問

来年度の職員採用とその採用基準を聞く。

総務課長

正規職員を107人から100人にする目標を掲げ、平成22年に達成した。しかし、翌年の東

総務課長

退職・新規採用者数を考慮し中期的には増員となるが、10年後には101人とする考え方をもっている。来年度は退職者及び全体の業務量を

町長

予算の半分以上が除染事業やまちづくり、役場庁舎建設事業で占めている。このため他自治体からの派遣職員や除染推進員などの嘱託職員を採用した。今後とも、業務量が過剰にならないように、職員の適正配置に十分配慮していく。

問

みながら採用者を決定していく。
本年度の予算は100億円以上だ。職員に過重な勤務にならないか。

問

保育所の臨時・嘱託職員の割合は。

教育長

現在、正規職員5人、嘱託職員14人の計19人で7時から19時まで交代で正規職員と同じく勤務している。

問

臨時・嘱託職員は副業やアルバイトはできるのか。

総務課長

嘱託職員はできるが、臨時職員はできない。

総務課長

改めて応募し採用されれば再度、勤務も可能である。

現在、臨時・嘱託職員数は107人で全職員215人の約半分を占めている。臨時職員などの増加は、除染対策・まちづくり交流事業・もたくり広場の運営など短期的な事業や短時間勤務のため、正規職員を配置できないことによる。

問

臨時職員などは補助的な仕事ではなく、行政の一端を担う責任と資質が求められる。町民が求める職員とするための研修は。

町長

良質な行政サービスを提供するため対応する職員の資質向上が必要である。臨時・嘱託職員も接遇研修などを受講させている。

問

臨時職員などの待遇改善が必要ではないか。

町長

賃金や休暇などの労働条件は近隣市町と比較しても一定の水準を確保している。



阿部泰藏議員

問

全職員のうち臨時・嘱託職員の割合は。

問

嘱託職員の雇用期間は最



ちゃんと見ててね(藤田保育所)